



今年も竹宵祭りで
廃食用油キャンدل作り
を実施しました！

平成28年6月4日に行われた、竹宵祭りに合わせて、豊かな環境づくり飯伊地域会議では、ブースを設置し、小学生や保護者向けに廃食用油を使ってキャンدلを作るワークシ

ョップを行いました。講師にNPO法人環境わくわく体験スクール代表の湯澤真理子氏をお迎えし、紙芝居やクイズを交え、子供たちにもわかりやすく、地球温暖化に

ついて講演をしていただいたうえで、通常捨ててしまう廃食用油に色や香りを付けてキャンدلにし、竹宵とともに灯しました。参加者の方からは、「とても素敵なものに生まれ変わり、驚いた。」「また家で作りたい！」「たまにはこのキャンドルで夜のひとときを過ごせたらいいな！」「というような声が聞かれました。

廃食用油キャンドルでなくても、キャンドルの光はとても暖かく感じます。たまには電気を消してスローな夜を送るのも、良いかもしれませんね。

なお、同時に「チャレンジ800」のご説明もしました。長野県が全国一位なんて知らなかった！との声もありました。詳しくは、裏面をご覧ください。

不法投棄や油漏れ
見つけたらご連絡を！



管内では、15名の不法投棄監視連絡員の皆様を中心に協力頂き、不法投棄の発見や監視に努めています。これからの冬の時期は、山間部など人が少なくなる場所も出てきます。

産業廃棄物の不法投棄の可能性が疑われる不審な車両等を見つけた場合には、地方事務所環境課までご連絡ください。なお、その場で投棄を止めさせるなどの行為は、危害を加えられる可能性もありますので、無理をしないようお願いいたします。

また、冬場は灯油の流出事故や、スリップ事故などによる油漏れ事故も多く発生します。油漏れ等を発見されましたら、地方事務所環境課までご連絡ください。なお、火災の心配がある場合は、まずは消防にご連絡ください。

長野県特集 初野の日ごみ減量

長野県では、「チャレンジ800」と題して、県民一人あたりが一日に出すごみの量を800gまで減らすことを、住民の皆様方に呼びかけています。

ごみを減らすことで、焼却場における燃料等の削減、それによる二酸化炭素排出量の低減のほか、埋立ごみの減少によって最終処分場(埋立地)の長寿命化につながっていきます。

平成28年3月末に公表された、長野県民が一人一日に出すごみの量は838gで、初めて全国で一番少ない結果となりました。

消費者の立場に立つてみると、ごみ袋の数が減らせるので、ごみ袋代が削減できるほか、ごみを減らすため買い物の時に本当に必要かどうかよく

南信州のごみ排出量 654g

(県下伊勢地域)

県平均 838g を大きく下回る 県内 2 位の少なさ!

南信州のみなさまの御協力のおかげさまで、南信州のごみの排出量はとて少ない量を維持しています。もう少しで県内1位に!

南信州
もう一息!

南信州
ここがすごい!

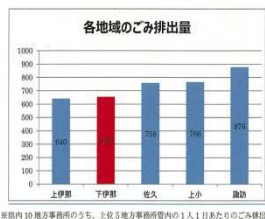
県内で1番ごみ排出量が少ない地域まであと14g!
県内で1番の地域は64g。南信州との差14g。その差は中粒のいちご1つ分くらいのこと。あともう少しで県内1位も届きますよ!

全国のごみ排出量の少ない市町村トップ10

～南信州から3村がランクイン!～

市町村(郡県庁)	排出量
1位 野島村(徳島県)	127.8g
2位 神山町(徳島県)	131.8g
3位 川上村(長野県)	218.6g
4位 南牧村(長野県)	227.6g
5位 中川村(長野県)	238.8g
6位 美濃町(岐阜県)	275.8g
7位 泰阜村(長野県)	377.4g
8位 天龍村(長野県)	382.1g
9位 志那内村(徳島県)	484.1g
10位 豊丘村(長野県)	412.0g

(※人口10万人以下の郡町村)
これらの自治体では、生ごみの自家処理が進んでいます。もし花壇等があるようなら、ダンボールコンポストで堆肥化して、ご家庭の庭に使うというのはいかがでしょうか?



ごみをもう少し減らすために

いちご1つ分の減量にチャレンジしませんか?

- 生ごみを捨てる時は水切りを! 嫌な臭いも減少します。
- マイバッグやマイボトル、マイ箸を持ち歩きましょう!
- 食品は買うも作るも食べ切れるだけ。無駄をなくして家計にやさしく。



※このページの掲載内容は、関係者「一般廃棄物処理事業調査報告(平成26年度版)」による。

長野県下伊勢地方事務所推進課
「チャレンジ800」実行チーム

南信州の現状は?

南信州のごみの現状も紹介します。

南信州は、住民一人一日あたりのごみの量は

654gで、県平均を大きく

下回り、県内10圏域の中

でも2番目にごみの量が

少ない地域です。

加えて、長きにわたって

レジ袋の辞退率(マイ

バッグ持参率)が90%

を超えるなど、住民の

ミニマト2つ分の重さです。

方々のごみ削減の意識が

非常に高い地域でもあり

ます。

既に様々なごみ減量策

を実践している住民の皆

様もいらつしやると思っ

ますが、実は「まだこん

なことでもできそうだ…」

とお考えの方もいるので

はないでしょうか。

ごみの減量は、長く続

けることが大事ですので、

無理せず、できることか

ら、あと一つの取組をお

願いします。また、近く

で方法がわからない、と

か、ダンボールコンポストを作ってみたいけれど指導してもらえないだろうか、という方がいれば、地方事務所環境課にご連絡を頂ければ、ご説明にまいります。どうぞ、ご活用ください!

※ダンボールコンポストとは:ダンボールの中に生ごみの分解に適した土壌を作り、天然の微生物の働きにより、生ごみを堆肥化、減量化するもの。

初のごみ排出量少なさランキング 全国1位。
(一般廃棄物)
目標の800gを切るまであと38g、たったミニトマト2個分!!
※県民1人1日当たり

順位	県名	ごみ減量
1位	長野県	838g
2位	沖縄県	844g
3位	熊本県	856g
4位	徳島県	857g
5位	佐賀県	857g
6位	長野県	838g
7位	山梨県	842g
8位	新潟県	842g
9位	富山県	842g
10位	青森県	842g

しあわせ信州創造プランに掲げる「県民1人1日当たりのごみ排出量800g」を切ることが、今後の目標です。

ごみ減量トップ10に長野県の6村がランクイン!

目標目指して、家庭で今すぐできること。

レッツチャレンジ! とっても簡単! みんなで取り組むごみ減量の方法的紹介

※生ごみは「よく水切って」捨てる

※食べ残しはしない

※レジ袋はもらわない

※代替えのできる商品を選ぶ

※繰り返し使える容器に入った商品を選ぶ

※ごみの分別を徹底する

長野県環境部 資源循環推進課
TEL:026-235-7181(直通) FAX:026-235-7259
Mail:junkan@pref.nagano.lg.jp